

広報

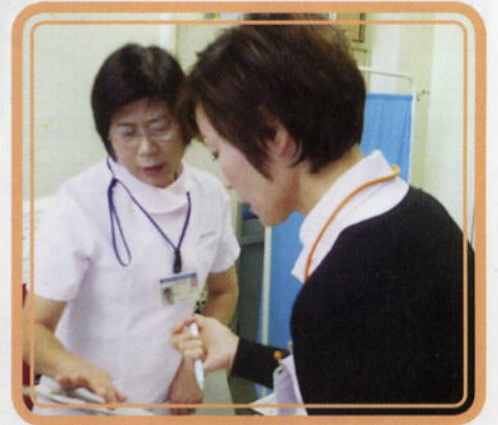
No.8
冬号

県立

海部病院

病院機能評価 Ver.5.0 認定病院

外来・手術室のスタッフです



— 県立病院事業基本理念 —

県民に支えられた病院として
県民医療最後の砦となる

*** 目次 ***

徳島大学医学生の地域医療実習	1
外来診療案内	2
子育て出前講座に参加して	2
新型インフルエンザについて	3

海部病院を拠点とした 徳島大学医学生の地域医療実習

徳島大学大学院地域医療学分野教授 谷 憲治



平成 20 年度から徳島大学医学科の 5 年生（一部 6 年生）全員が県立海部病院を拠点とした地域医療実習を行っています。学生たちは、約 10 名が一つの班になって、火曜から金曜までの 4 日間を海部病院医師官舎に宿泊させていただき、郡内の中小病院、診療所、介護施設、訪問診療などで参加型実習に取り組んでいます。

海部郡での地域医療実習

月	火	水	木	金
大学内	海部郡内医療施設			
オリエンテーション 実習準備	県立病院 県立海部病院 町立病院 町立由岐病院 町立海南病院	公立診療所 町立穴塚診療所 県立出羽島診療所	介護施設 老健・特養 グループホーム デイケア・デイサービス ケアハウス 訪問診療	レポート作成 総括 体験発表
医療面接法 コミュニケーション法 プレゼンテーション法 診察法 ・スキルラボ使用				



学生の実習施設マップ



徳島大学地域医療学分野

1. 実習風景

① エスコート実習

海部病院の外来を受診された患者さんの受付から診察、薬剤の受け取りまでのすべての過程を知ることができます。病気のことだけでなく家族、生活環境など様々なお話を伺いながら、大学病院では学ぶ機会の少ない患者さんを地域全体としてとらえていく医療の考え方を学びます。

② 採血実習

検査室では採血の実習を実施させていただいております。患者さんや検査室スタッフの皆さんには大変お世話になっております。



③ 海部病院名物・売店実習

売店を訪れる患者さんや付き添いの方々、病院スタッフの皆さんの診療を離れた一面を見せていただき、裏話などを伺うことができます。良い人柄と高いコミュニケーション能力を備えた店員の方がおいでる海部病院だからできる実習です。



2. 地域に溶け込んで



▲あぜ道を海部病院へ向かう学生たち

▼牟岐町祭りに参加して



3. 実習報告会

最終日の実習報告会には海部病院の医師の他、看護師、検査技師、理学療法士、そして売店のスタッフにも参加していただき、会を盛り上げてくれています。忘れてはいけないのは海部郡の住民の方々や地域医療を守る会の皆さんの温かいご協力です。これからもどうぞよろしくお願いいたします。



外来診療案内



< 診察の様子 >

リウマチ外来・漢方 外来を行っています

- 毎月第1・第3金曜日にリウマチ外来、第3水曜日に漢方外来を行っていますので、是非御利用ください。
- 問い合わせ先：0884-72-1167

— 予約について —

- 初めて受診される場合は、かかりつけ医からの紹介患者さんを除き、予約はできませんので、受付時間内（8時～11時30分）に御来院ください。
- 予約なしで受診された場合は、原則予約患者さんの後の診察になりますので、待ち時間が長くなる可能性があります。
- 初診後の診察予約は、15時以降電話にて受け付けておりますので、御利用ください。
- 予約の変更が必要な場合は、15時以降電話にて御連絡ください。

受付：0884-72-1167

子育て出前講座に参加して

助産師 大下 安由美

10月6日に南部総合県民局主催の子育て出前講座に保健師さんと共に参加しました。海部高校生の1年生、2年生を対象に「家庭基礎」の保育の授業を利用して妊娠経過・新生児の特徴・沐浴の仕方について講義した後、全員に妊婦疑似体験をしてもらい、数人に沐浴実習を行いました。沐浴実習では「結構きつい、腰が痛くなる、赤ちゃんてこのぐらいの重さなんや」などの感想がありましたが、女子学生は真剣に男子学生は少し照れながらも、みんながんばって取り組んでいました。高校生のパワーを感じながら、将来親になったときに今回の体験が役に立ってくれたらと思います。



新型インフルエンザについて

新型インフルエンザとは？

例年、インフルエンザは秋以降に流行しますが、今年は4月にメキシコ等で発生した新型インフルエンザ（H1N1）が世界中で流行し、我が国でも夏場になっても流行が続き、感染が広がっています。この新型インフルエンザは、免疫をもっている人がほとんどいないので、感染力が従来の季節型インフルエンザと比べて非常に強いと言われており、また症状が軽いため外出や集団生活により人との接触機会が増えることによっても感染が広がっています。一般的には、感染してから症状がでるまで1週間以内と言われていますが、多くの場合、数日で症状が出ています。

新型インフルエンザの症状

新型インフルエンザの症状は、急な発熱、のどの痛み、咳、鼻水、筋肉痛などです。こうした症状があり、感染したかなと思ったときは、医療機関に電話で相談し、受診時間等を確認したうえで受診してください。受診のため外出する際は、必ずマスクを着用して他の人にうつさないようにしましょう。

注意が必要な方

一般的には、その症状は軽いとは言われていますが、基礎疾患（ぜん息などの慢性呼吸器疾患、慢性心疾患、糖尿病などの代謝性疾患、免疫機能不全など）を有する方、妊娠されている方、乳幼児、高齢者の方などでは重症化する危険も高いと言われています。したがって、こうした重症化しやすい方はあらかじめ、かかりつけの医師の指示に従って、特に感染予防に注意を払い、周囲の方も感染しないように配慮することが大切です。

治療法

新型インフルエンザの主な治療法は、タミフルやリレンザといった従来の抗インフルエンザ薬の投与です。症状の重症化を防ぐために、医療機関等で医師が必要と認める場合に処方されます。また、新型インフルエンザ感染者と長時間対面した場合は、予防目的で抗インフルエンザ薬の投与（接触後48時間以内）が勧められることがあります。ただし、予防目的での抗インフルエンザ薬の投与は、原則として健康保険は適用されず、全額が自己負担となります。

予防策

新型インフルエンザは、感染した人の咳やくしゃみなどの飛沫に含まれたウイルスを吸い込んだり、飛沫の付着したものを触って口や鼻などの粘膜からウイルスが入って感染します。したがって、感染を予防するには、うがいや手洗いをこまめに行うなど、皆さん一人ひとりの普段の心がけが大切です。



これらのインフルエンザに関する知識をもち、感染予防に注意を払いながら、普段の生活を送ってください。しかし、どれだけ注意を払っていても感染してしまうことはあります。そのときは、お近くの医療機関に電話をかけ、受診方法を確認した上で、できるかぎり早く医療機関を受診するようにしてください。

■発行日 平成21年12月15日

■発行 徳島県立海部病院広報委員会 〒775-0006 徳島県海部郡牟岐町大字中村字本村75-1
TEL: 0884-72-1166 FAX: 0884-72-2383 HP: <http://www.tph.gr.jp/~kaifu>